

## 生徒会総会で令和3年度の生徒会スローガン 決定 「Keep Up～いごちを高め合える南中へ～」

5月7日(金)生徒会総会を開催し、今年度のスローガン、重点、企画会・各専門委員会の目標と活動内容を話し合いました。スローガン「Keep Up～いごちを高め合える南中へ～」に込められた思いは、先輩から引き継いだ伝統を守り(Keep)、学校行事や生徒会活動を通していごちを向上(Up)させていくという意味です。また、行事や委員会で身に付けた力をそのまま継続(Keep Up)して、さらに次のステップに向け前進(Up)していくという意味です。

いごちを向上させるため、重点のあいさつ・じかん・そうじの3つを関連付け、「R3 南中トライアングル」として一層力を入れていきます。(下図を参照ください。)

総会当日、校長が出張のため教頭が全校生に次のような話をしました。

南中生徒会の一番の強みは「みそあじうまいよ」という、伝統のキーワードを持っていることです。今年度に入ってから、入学式、生徒会説明会、全校集会等で、生徒会のリーダーからこの言葉が繰り返し発せられ、転任してきたばかりの私にも、入学したばかりの1年生の皆さんにもすっかり定着しました。何かあればいつでも立ち返ることができるこの言葉があるからこそ、南中生はさわやかで、落ち着きがあり、かつ活発なのだと感じています。でも、それだけに頼っていていいのでしょうか？ 今あるものを引き継いでいだけなら年々質は下がってしまいます。南中生は毎年入れ替わるし、南中生を取り巻く環境も少しずつ変化しているからです。今年状況に合わせて、「みそあじうまいよ」の中身を積み上げていかなければならないのです。

今日の総会では、今年積み上げることが決まりました。「Keep Up」「南中トライアングル」をしっかり意識して、新たな伝統を築き上げる1年にしてほしいと思います。全校生を前にした皆さんの堂々とした発言から、その決意を感じることができました。1年生は、まだ南中生としてできていないことをしっかり見つめ、本当の南中生になろうとする決意、2・3年生は、進路の目標達成や理想の自分になるために、更に高めようとする決意です。

会の最後に生徒会長の梅津君が「ここからがスタートです」と言いました。そのとおりだと思います。今日の話し合いが本当に良かったかどうかは、今後の取り組み次第です。後期の総会では、「『みそあじうまいよ』がさらに発展した」「本当にいごちがよかった」という声がたくさん聞かれることを期待しています。みなさんならできると信じています。



